

## 運営推進会議開催報告書

令和2年度第6回 2月15日活動状況報告より（3/9）

開催日時：コロナ感染予防の開催を中止のため文書での活動状況報告への委員の皆様からのご意見	
活動状況への返信	議 題
利用者家族（風楽里）1人 // （笑楽日）1人 知見者 2人 オブザーバー 市職員1人 // 地域包括支援センター1人 地域住民の代表者 1人	1. 活動状況報告・・・2/15 郵送済み
会 議 録	

### 施設より

#### 施設の活動報告

- ・12月11日の施設だけの餅つきは利用者の皆様が地域の方々への遠慮はなく自ら進み出て餅つき交互に楽しめました。大根おろし、きな粉、ぜんざいで楽しんで頂きました。
- ・飲み込み不安がある利用者は白玉団子を小さく切ったぜんざいを提供しました。
- ・12月21日、23日と風楽里、笑楽日と分けてクリスマス会はスタッフの「マッチ売りの少女」の寸劇もあり、利用者が扮したサンタさんからプレゼントがありました。
- ・お正月は年越しそば、お節料理、握りずし、すき焼きと盛り沢山の料理を楽しめました。
- ・2月17日の防災訓練では竈でご飯を炊き、ガスボンベで備蓄のレトルトカレーを畳めて、食しました。笑楽日ではお焦げのご飯を美味しい、美味しいと賞味されました。

#### 衛生管理の報告

- ・引き続きコロナ感染予防対策は徹底しております。
- ・笑楽日、風楽里利用者ともマスク着用の徹底に取り組んでいます。

#### 管理者より

- ・身体等拘束委員会：身体拘束の事例はなかった。声掛けにも注意を払っている。
- ・12月19日 笑楽日利用者が特養入所、1月17日には新たに笑楽日連泊利用者の入会。介護度で要介護5退会、要介護1新規入会で営業的には(-)になります。
- ・リモート面会を実施いたしました。認知症の進んだ利用者には戸惑いがあり理解も難しい様でした。レクの様子などを見て頂いた方が良かったかとの意見が出ました。

#### 地域代表（民生委員）

- 新たに民生委員を受け、初めて施設を訪問し木の温もりと真っすぐの廊下に気をひかれました。
- 年末年始の活動の多さに驚いています。

#### 知見者

- 外部交流が制限される中でも、アットホームなお餅つきになって普段参加をためられる方も参加しやすくなったかもしれませんね。
- 防災訓練本格的だと思いました。面会、リモートでお顔を見ながらお話しできるのは良いですね。
- コロナ禍のなか施設内での企画に工夫が大切となります。今できることを楽しみながらスタッフの皆さんと利用者の皆さん一緒に明るくされていることが大切な想いと思います。
- ワクチン接種が始まると新たな課題が表出しそうですがめげずに取り組まれることを願います。

#### 地域包括支援センター

- コロナ禍でも餅つき大会やクリスマス会など感染対策を講じながら色々工夫され行事をされており本当にご苦労様です。
- 今後も感染対策を万全にし利用者様の笑顔みられる様ご支援をお願い致します。

#### 指導監査係

- 定期訓練を行う中で、避難時間に変化はありますか。また発生した場合の職員や利用者家族との連絡方法の決めていることを教えて頂きたい。  
\*年を追うごとに避難に時間が係るようになりました。車椅子での避難者も増加してきているご家族へは連絡一覧表より携帯で連絡しています。  
職員へは携帯電話で一斉メールをしています。
- 家族との面会について  
家族からのリモート面会はどのくらいありますか。実際にリモートでお話しした際はどのようなツールを用いて行いましたか。欲しいと思います。  
\*リモート面会希望は1人でした。 ツールはチームスを利用しました。

#### ご家族

- コロナ禍の中、理想通りには活動できない状況でスタッフの皆さんが工夫されていることがよく理解出来ました。
- 外部評価シートに「コロナ感染の取り組み」が必要であり、評価にも、感染防止対策としての支援が必要ではないかと思えます。
- ワクチン接種を条件に家族との面会や交流が再開されることを望みます。
- スタッフ自身が感染しないように生活全般に注意されていることと思えます。このことを評価して欲しいと思います。
- コロナ禍で自由の利かない状況が続く中、餅つきやクリスマス会など工夫して頂き有難いです。
- 年配者にお餅は難しいのに喉に詰まる大丈夫でしたか。・・・白玉団子にたれを掛けて提供。ぜんざいも白玉団子で提供、嚥下の難しい利用者には小さく切って提供しました。